



HOTEL ZIYA PODGORICA, MONTENEGRO

ホテル ジャ ポドゴリツァ「Hotel Ziya Podgorica, Montenegro」は 2012 年にオープンしたポドゴリツァで異彩を放つブティックホテルである。街の中心に位置する共和国広場から歩いて 5 分、森の中にわずか 28 室の珠玉のホテルが佇んでいる



「Hotel Ziya Podgorica, Montenegro」の正面エントランス。街の中心にありながら「森のホテル」といった印象的なホテルだ



サイドエントランスからの眺め。ホテルと言うより個人の大邸宅といった感じの門構えだ



筆者 **小原 康裕**
国際ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒業
投資顧問会社 Haraken & Co., Ltd. CEO
JHRCA 日本ホテルレストランコンサルタント協会専務理事
JARC 宿泊施設関連協会
アドバイザー・ボードメンバー
SKAL International Tokyo,
Professionnels du Tourisme 会員
www.jhrca.com/worldhotel/?cat42
www.hoteresonline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>
New Site (随時更新中)
www.wlhj.jp



2 階回廊から俯瞰したエントランスホール。イタリア・カララ産の白亜の大理石が敷き詰められている



首都ポドゴリツァはのどかな田園都市といった感じで、人口はわずか 18 万人、日本の小地方都市並みの緑多き町である。街の中心部に「共和国広場」があるが、ガランとした広場といった趣で、そこから商店街らしき街並みが続いている。市内は緑多き公園が点在し、モンテネグロ国立劇場も近くにある



いかにもブティックホテルといった感じのレセプションデスク



エントランスホールと 2 階を結ぶ華麗なラセン階段

Hotel Ziya Podgorica, Montenegro

ホテル ジャ「Hotel Ziya Podgorica, Montenegro」は 2012 年にオープンしたポドゴリツァで異彩を放つブティックホテルである。街の中心に位置する共和国広場から歩いて 5 分、森の中にわずか 28 室の珠玉のホテルが佇んでいる。小規模ながらクオリティは極めて高く、スパ施設と室内スイミングプールも用意している。客室、レストラン、パブリックスペースも洗練されており、街の中心にありながら「森のホテル」といった印象的なホテルだ。首都ポドゴリツァはのどかな田園都市といった感じで、人口はわ

ずか 18 万人、日本の小地方都市並みの緑多き町である。街の中心部に「共和国広場」があるが、ガランとした広場といった趣で、そこから商店街らしき街並みが続いている。市内は緑多き公園が点在し、モンテネグロ国立劇場も近くにある。

モンテネグロはバルカン半島の西側にある小さな独立国で、人口は約 62 万人で福島県ほどの面積である。モンテネグロとはイタリア語で「黒い山」を意味し、確かに黒っぽい武骨な山々が連なる。住民はモンテネグロ人だが、南スラヴ系で隣国のセルビア人とはほとんど違いがなく、言語もセルビア語の方言程度の差しかない。したがって、旧ユーゴスラビアのセルビアから 2006 年に独立するにあ



レストラン「Restaurant & Bar Ziya」はロビー近くにバーコーナーを設けている



ダイニングエリアはエレガントな雰囲気の中、フランス料理のほか、珍しい北アフリカ・中東の料理が充実している



エントランスホールにある心地よい休息コーナー



華麗なラセン階段の上部にはエントランスホールを見下ろす回廊が渡されている



スパ施設「Wellness & SPA Centre」には小規模ながらスイミングプールも用意されている



充実したトリートメントは地元のセレブリティに支持されている

たって、コソボ紛争のような激しい民族闘争には至らなかった。

ホテル ジャはホテルと言うより個人の邸宅といった感じの門構えだ。エントランスホールはイタリア・カララ産の白亜の大理石が敷き詰められ、華麗なラセン階段の上部には回廊が渡されている。今回は建物のコーナーに位置する「Deluxe Room」をご紹介したい。約40㎡の広さの気品ある設えで、窓から周囲の森を望める。レストラン「Restaurant & Bar Ziya」はロビー近くにバーコーナーがあり、その奥にダイニングエリアが広がっている。エレガントな雰囲気の中、フレンチのほか、珍しい北アフリカ・中東の料理が充実している。スパ施設「Wellness & SPA Centre」

には小規模ながらスイミングプールも用意され、トリートメントと共に地元のセレブリティに支持されている。白亜の邸宅といったロケーションで、結婚式のレセプションも人気があり、今回も一組のパーティーが催されていた。

ホテル ジャの故郷モンテネグロは、近年、良質なワインの生産が話題になっている。イタリアに近い立地で非常に気候がよく、日照時間が長いのでぶどう栽培に適し、2000年以上前からワインが造られてきた歴史がある。モンテネグロ原産のぶどう品種「ヴラナツ Vranac」はこの地の一部でしか栽培されない“モンテネグロの真珠”と言われ、日本でも高い評価を得ている。

HOTEL ZIYA PODGORICA, MONTENEGRO



建物のコーナーに位置する「Deluxe Room」のベッドルーム。いかにもブティックホテルの部屋といった設えである。ホテルはスイートを含めわずか28室という余裕の構成だ



「Deluxe Room」は約40㎡の広さの気品ある雰囲気、窓から周囲の森を望める



ライティングデスクを兼ねた化粧台の姿見の鏡もお洒落だ



バスルームからベッドルーム方向



バスアメニティは「HERMÈS」で揃えている